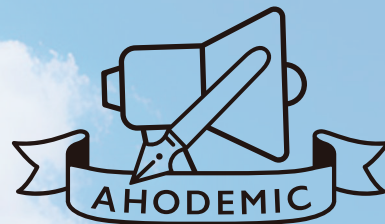


‘おもしろ広報’があなたのビジネスを変える!



広報のがっこう

—— ようこそ おもしろい情報発信を学ぶ“広報のがっこう”へ ——

11.20 wed **2** 期授業開始

Second term will be coming soon

—— 協力 ——
©<コクリワーク

校長のあいさつ | greeting

おもしろい情報発信で、選ばれる会社に！

今回、この学校のプログラムを通じて皆さんになっていただきたいのは、「おもしろい情報発信ができる人」になることです。

現代は、情報過多の時代。どんな情報も埋もれがちですが、おもしろい情報発信ができるようになると、会社が注目されるようになり、問い合わせが増え、売上げやブランディングが向上します。

私は、吉本興業退社後、沢山の中小企業の皆様にお会いしてきましたが、ユニーク商品を作ったり、独自の感性や思考を持ったおもしろい社長さんばかりでした。

しかしながら、広報のやり方を知らない方が多いです。もっと広報ができれば、その商品の素晴らしさや個性を世の中に知らしめることができます。

そうすれば、もっとブランディングや売上げが上がり、中小企業さんやスタートアップさんの活性化にご協力できるのではないかと思います。

吉本興業時代、多くのタレントさんが、様々なおもしろいアイデアで世の中に発信し、企画によっては、一夜で有名になる方もたくさん見て参りました。今回は、そういった吉本時代のノウハウと広報PRのメディア掲載を獲得するテクニックを掛け合わせ、「おもしろい情報発信ができるようになる」を目的とした「おもしろ広報」というメソッドで皆様の活性化に協力していきたいと思います。

おもしろい情報発信ができる企業は選ばれます。

ぜひ、11月20日（水）からスタートする「広報のがっこう」第2期へご参加ください。



広報のがっこう 校長

水石哲夫

広報のがっこうとは

what is KOHO NO GAKKO?

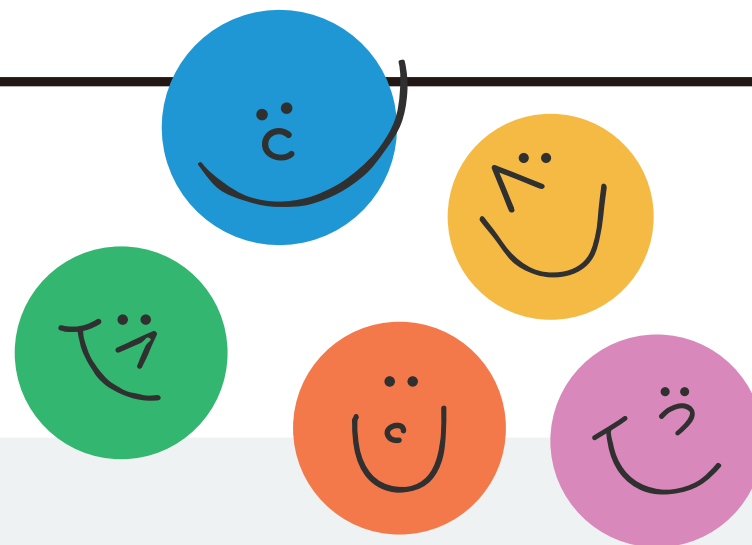
広報のがっこうとは、**‘おもしろ’ × 広報PR**の

独自メソッドで、人の心を動かす情報発信の方法を学ぶ学校です。

ユニークな広報企画や情報発信で人の関心を集め、口コミやメディア掲載を獲得し、

商品や自社の認知度、ブランディングを高め、売上のアップを目指します。

おもしろ × 広報PR = 広報のがっこう



こんなお悩み、ありませんか？

広報活動がマンネリ化している

おもしろい広報の企画の作り方を学びたい

新しいPRに挑戦したいがアイデアが出ない

新聞やテレビに出て商品サービスを有名にしたい

製品やサービスが専門的過ぎて知名度がなかなか上がらない

プレスリリースを書いても取材につながらない

広報の企画を一緒に考えてくれる仲間がほしい

伝えるのが下手。おもしろく伝える方法が知りたい

そんな時



‘おもしろ広報’ をミカタにつけて
商品やサービスを世の中に広めましょう

‘おもしろ広報’とは？

what is OMOSHIRO KOHO?

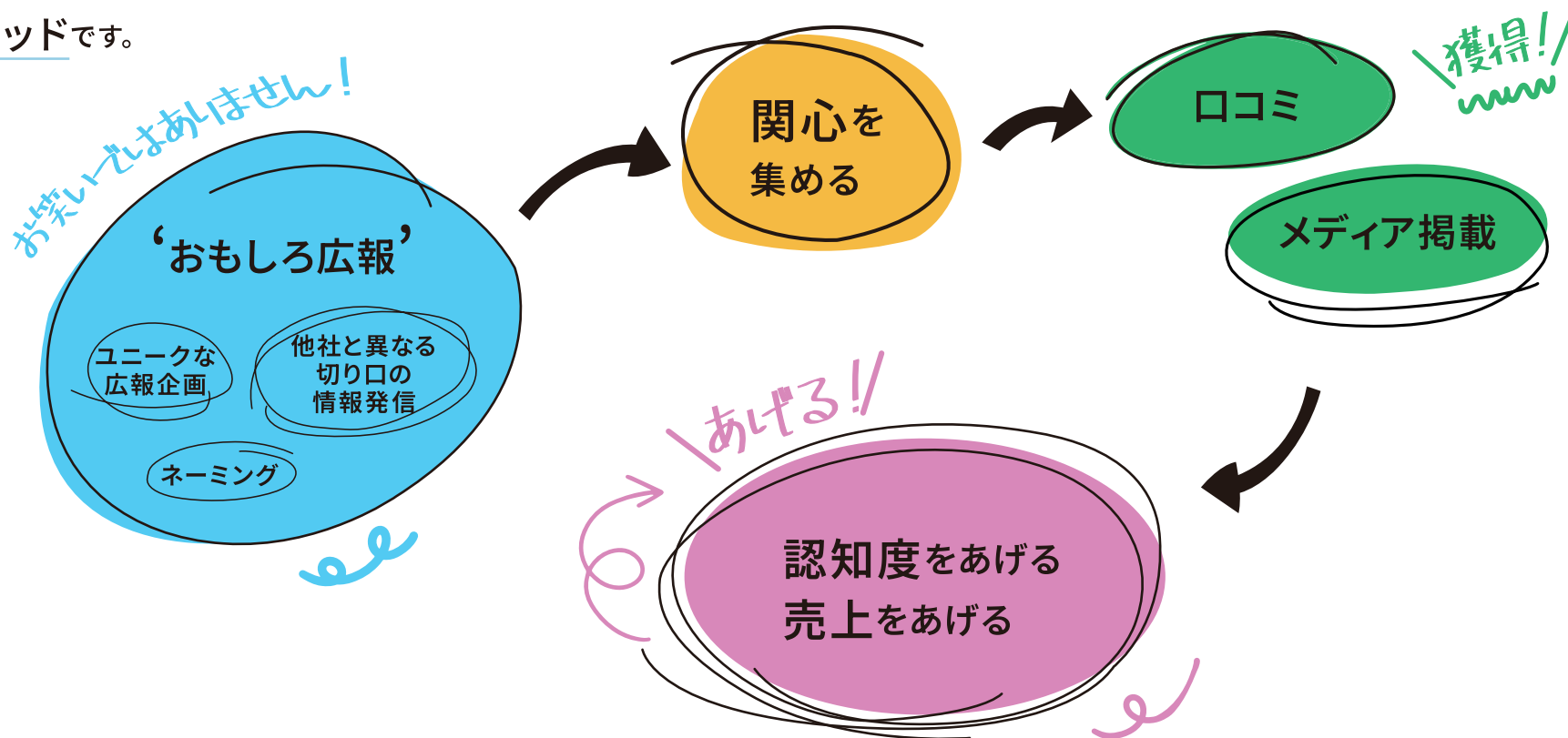
お笑いではありません。

‘おもしろ広報’とは、ユニークな広報企画や、他社と異なる切り口の情報発信で

人の関心を集め、口コミやメディア掲載を獲得し、

商品や自社の認知度、ブランディング、売上のアップを目指す、

広報メソッドです。



なぜ‘おもしろ広報’が必要なのか？ 1 | why OMOSHIRO KOHO?

広告時代の終焉

時代は **広告** から **広報** へ



かつては多額の広告費を投じてCMや新聞、雑誌、ウェブ広告を展開し、売上向上やブランド構築を目指す広告戦略が主流でした。

しかし、近年はコロナ禍や不況、メディア環境の変化により、広告費削減の流れが広がりました。

その代わりに、

SNSを活用した口コミ戦略や

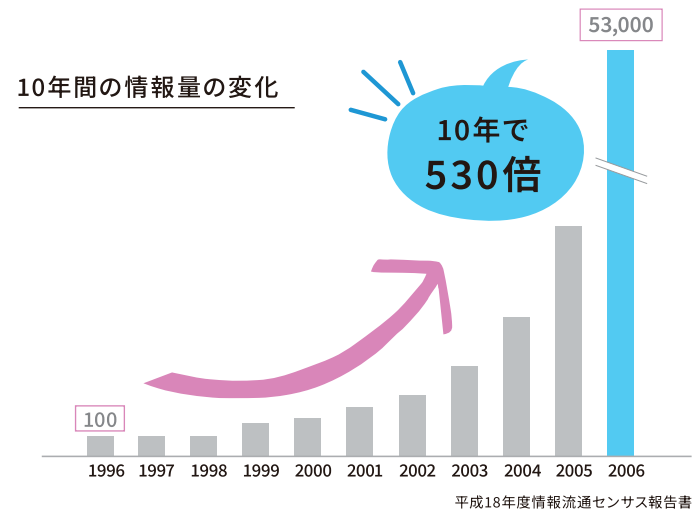
メディア掲載を狙う広報戦略が注目されています。

情報量の増加と埋もれる情報

2018年以前に比べ、SNSの普及により**情報量は530倍**に増加しました。テレビ、新聞、雑誌、ラジオに加え、Webサービスの進化が情報洪水を引き起こしています。

そのため、これまで発信すればユーザーに届いていた情報も、埋もれて情報が届かなくなっています。

お金をかけるだけでは伝わらない時代になりました。



この情報過多の時代において、

他社と差別化でき、お客様の関心を引く

‘おもしろい’ 情報発信が必要です

なぜ ‘おもしろ広報’ が必要なのか？ 2 | why OMOSHIRO KOHO?

‘おもしろい’とは？

‘おもしろい’は単に笑いを意味するだけでなく、気になる、興味を引く、ワクワクさせる、感動させるなど、人々の心を動かす要素を含みます。



‘おもしろい’ 情報発信は
拡散力があり、共感を呼び起こします

クラウドファンディングにおいて、
顧客は‘おもしろい’ストーリーに共感し購買を決定します。

また、リクルート(社員募集)では、
‘おもしろい’という企業のイメージが、学生や転職の決定に影響を与えます。
だからこそ、

‘おもしろい’情報発信(=おもしろ広報)が必要なのです。



おもしろ広報はファン作りに最適であり、
ステークホルダーとの良好なリレーション構築や
社内広報、IR広報、リクルート広報、従業員モチベーションアップなど、
さまざまな効果をもたらします。

おもしろ広報のもたらす効果

ステークホルダーとの
良好な関係作り

IR広報

社内広報

従業員
モチベーションアップ

リクルート広報

なぜ ‘おもしろ広報’ が必要なのか？ 3 | why OMOSHIRO KOHO?

当校では、‘おもしろい’情報発信(=おもしろ広報)を学んでいただくために、各分野から、

‘おもしろい’のスペシャリストに集まっていただきました。

落語作家

おもしろいストーリー
の作り方

元新聞記者

取材につながる秘訣

広報プロデューサー

半年で 50 件取材獲得の
プレスリリース書き方

元 TV ディレクター

話題になる
コンテンツの作り方

おもしろプランナー

おもしろい
コンテンツの作り方

世の中、‘おもしろい’を求めています。

おもしろい情報発信で、世の中を明るくしませんか？

おもしろい情報発信であなたの会社も元気にしませんか？

さあ！今こそ！

みんなで
‘おもしろ広報’を勉強しましょう



授業への想い

受講生一人ひとりの方々と向き合い、個々の状況を把握しながら、より効果的に、面白い情報発信を学んでいただけるよう運営を進めていきたいと思っています。

水谷 暢宏 Nobuhiro Mizutani

合同会社オフィスPLAYワーク代表
元よしもとクリエイティブ・エージェンシー代表取締役社長
一般社団法人PRプロフェッショナル協会・認定プロデューサー

合同会社オフィスプレイワーク
<https://office-playwork.com/>

NSC吉本総合芸能学院の校長を務め、2008年よしもとクリエイティブカレッジなるスタッフ育成のスクールを立ち上げた。現在までに2,000名を超える生徒が卒業、業界内外で働いている。2018年、沖縄県初となるエンターテイメント専門学校「沖縄ラフアンドピース専門学校」の立ち上げに理事長として参加。2019年まで吉本興業教育部門・担当取締役として活動した。

同社の事業やイベント、コンプライアンスなどの記者会見では登壇し、広報業務と関わってきた。

2019年退社後は、各紙記者、テレビ報道記者、広報PRコンサルタントとのつながりや学校事業の経験を基に今回の「広報の学校」を立ち上げる。現在、広報PRコンサルタントとして活動中。広報PRのノウハウを中小企業・スタートアップ・個人事業主の皆様に広め、地方活性に寄与したい。

——— 広報のがっこの為に集まった、スペシャリストをご紹介します ———

元 新聞記者

堀 美和子 Miwako Hori

PR's Labo.代表

広報PRプロデューサー

豊中・箕面両商工会議所（大阪府） 経営相談員

石川県 経営力強化総合支援アドバイザー専門家

PR's Labo.

<https://www.mebic.com/cluster/prs-labo.html>

同志社大学を卒業後、(株)電波新聞社に入社。外信部で国際報道を担当。当時、州知事だったクリントン氏が来日した折、短時間ではあるがインタビュー。後、大和ハウス工業(株)に転職、広報、販促、新規事業、知財、グループ会社管理、M&A、研究企画に従事。制作を担当した「アニュアルレポート」は、IR（財務広報）分野の世界的な賞を受賞。以後、同社はその賞の常連になる。

2012年、新聞記者や広報・販促等の多彩な経験を活かして独立。企業のPRアドバイザーになる他、商工会議所・業界団体等でセミナーを開催。「中小企業119」等の国・自治体の公的施策として、約250件もの中小事業者を支援。2011年以来毎日書き続けてきたブログは4,500記事超え。



授業への想い

広報は、知恵とアイデアとタイミング！そして経営（マター）でもあります。

“小手先ではない広報”を一緒に極めて行きたいです。



授業への思い

これまで、広告代理店や落語作家・構成作家として、商品の魅力の伝え方や販促のためのストーリー作りを行ってきました。これらのノウハウを皆様に分かりやすく伝えたいと思っています。

今井 洋之 Hiroyuki Imai

株式会社日本通信広告社 代表取締役社長

上方落語協会 上方落語台本コンクール 優秀賞受賞 (2011年)

落語協会 台本コンクール 最優秀賞受賞 (2019年)

創作落語97作 (2024年9月現在)

株式会社日本通信広告社

<https://www.mebic.com/cluster/nihon-tuushin-koukokusha.html>

大学中退後の1996年に広告代理店に入社

営業・制作を経験し、主にラジオCMの制作に携わる

- 1999年 独立
(広告代理店・広告制作・テレビCM制作・ラジオ番組制作)
- 2002年 鶴瓶上岡パペポTV、ダウンタウンDXなどの放送作家 疋田哲夫からスカウトされて弟子となり、放送作家の仕事始める
- 2011年 上方落語協会・上方落語台本コンクール優秀賞受賞
- 2019年 落語協会台本コンクール 最優秀賞受賞
- 2024年6月 上方落語台本大賞 殿堂入り
人気漫画「カイジ」のカイジを主人公とした落語を制作 (4編)
ワッハ上方主催 お笑い検定問題作成。

加納 和子 Kazuko Kano

株式会社KANOWA代表取締役
一般社団法人PRプロフェッショナル協会・認定プロデューサー

株式会社KANOWA
<https://kanowa-pr.com>

会社員として営業販売マネジメント16年、独立しWEBマーケティングに従事した後、2022年から広報PR代行を開始。主に中小企業やスタートアップにて広報PRを務める。半年で50以上のメディア露出を獲得。BtoB、BtoC問わず広報が初めての企業も新聞テレビの取材に繋げている。ペットのうさぎのSNSとYouTubeは総フォロワー5万人、うさぎインフルエンサーとしても活動中。

メディア取材獲得実績:

読売新聞、朝日新聞、日刊工業新聞、日本経済新聞、産経新聞、中日新聞、中部経済新聞、神戸新聞、テレビ朝日、TBS、フジテレビ、名古屋テレビ、サンテレビ、KKB鹿児島放送、大分放送OBS、大分朝日放送、JCOM、プレジデントオンライン、幻冬舎ゴールドオンライン、日刊ゲンダイ、その他業界専門紙、専門雑誌、WEBメディア掲載多数。



授業への想い

広報PRの実務は人間性×スキル×行動力。
マスメディア特有のマナーへの理解を理解したら後は情熱あるのみです。人脈ゼロ、経験ゼロからメディアに出る方法を、現場の事例を交えて解説したいと思います。

講師紹介 | lecturers

広報PRコーディネーター（元TVディレクター）

阿川真由 Mayu Agawa

cYNDi 代表
広報 PR コーディネーター
子ども起業家インストラクター

cYNDi
<https://kitazoucyndi.wixsite.com/pressrelease>

CEOキッズアカデミーオンラインAGAWA
<https://sys.ceokidsacademy.com/schoolopendetail/agawa>

25年勤めた放送局時代に、テレビ番組・ラジオ番組・ニュース・イベントなど約2,000本を制作し、好きな制作形態は生放送・生中継・生配信。

他にラジオパーソナリティとして多くのミュージシャンにインタビュー、編集、ミキシング、完パケまで一人で行う番組経験あり。

広報・著作権関連も従事。退職後、企業のプレスリリース制作代行や、商工会議所などのセミナー講師、公的機関所属の企業アドバイザーとして中小事業者の支援に携わる。

「広報のがっこう」ではコンテンツ制作ディレクターも務める。
いなり寿司は稲荷神社でだけ買えると高校卒業まで信じていたが、後に近所のスーパーで買えることを知り大きなショックを受けたことから、何事も調査・体験してから判断することを心がけている。



授業への想い

学んでくださる皆様に最終的にゴールとして頂きたいのは『PR自立』。
お持ちの個性を自信をもって事業にして頂けるよう、知識と情報をお届けします。

アドバイザー紹介 | Advisors

——— おもしろい広報で会社をPRしているおもしろ社長たち ———

広報のがっこうアドバイザー



大町 浩 Hiroshi Oomachi

株式会社パレットハウスジャパン 代表取締役社長

株式会社 パレットハウスジャパン
<https://www.pallet-house.jp/>

元吉本興業漫才師。坂田利夫の弟子。ライムライトのポケ担当ライト坂田。

コンビ解散後海外を放浪後、家具屋のバイトから八尾市のウンコちゃんの家具屋さんを創業。

10年後にウンコちゃんの家具屋さんを甥っ子に譲り、廃古材から美しい家具や楽しい空間を作る町工場株式会社パレットハウスジャパンを創業。そのおもしろエピソードで、数々のTV取材を受け「大阪のおもしろい」が中小企業の活性化や経済効果を生むことに気づいた。

広報のがっこうアドバイザー



松田 忠明 Tadaaki Matsuda

株式会社クロステック 代表取締役

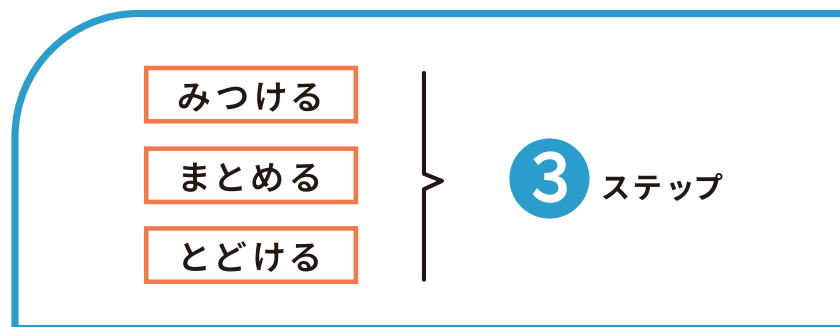
株式会社 クロステック
<https://www.crosstech.osaka/>

2014年9月、株式会社クロステック創業。テーマは『ヒトとモノをつなぐ技術』を追求する集団。ワイヤー放電加工、プレス型、樹脂成型型の技術で社会に貢献する。

「町工場をおもしろくしたい」との想いから、2019年より、「くだらないモノづくりグランプリ」に参加。同イベントはマスコミの注目集め、東京のテレビ局、新聞社など多くの取材を獲得。参加企業のブランディングを高めている。

カリキュラム紹介 | curriculum

当校でまなべる事



STEP 1

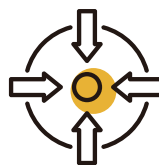


おもしろさを

みつける

- シェアしたくなるネタの作り方
- 自分をおもしろく伝えるストーリーの作り方
- 自分の魅力を見つける方法
- 自分プロデュースの仕方

STEP 2



おもしろさを

まとめる

- ネタがたくさん作れるようになる PR 大喜利
- 人を引き込むストーリーの作り方
- 話題になるコンテンツの作り方
- メディアに取り上げられる広報戦略

STEP 3



おもしろさを

とどける

- 人を引き込むプレゼンの方法
- メディア掲載を獲得するプレスリリースの書き方・届け方
- 注目されるネーミング、キャッチコピーの付け方
- 仕事につながる自己紹介の方法

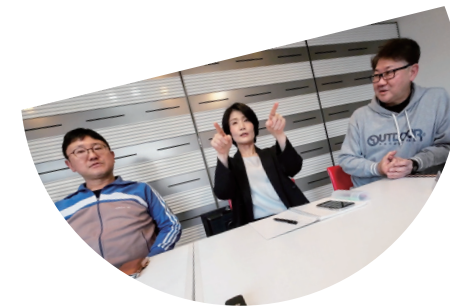
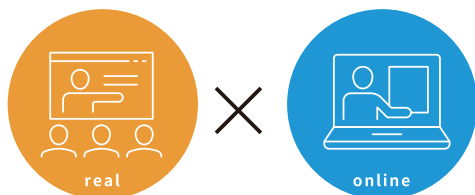
カリキュラム紹介 | curriculum

当校で得られる事

- 01** 他社と差別化するための
ユニークなアイデアを生み出す思考法
面白いアイデアを考える力を養います。
- 02** 他者と差別化するための
本当に発信すべき情報や、おもしろい情報を見つけるためのスキル
生徒や講師とのディスカッションを通じて、自分が本当に発信すべき情報やおもしろい情報を見つけ、発信するスキルを身に着けることができます。
- 03** メディア掲載を獲得するための
プレスリリースの書き方、メディアへ発信ノウハウ、接点の作り方
自社情報を広めるために必要なプレスリリースの書き方や、メディアへの情報発信の方法を学びます。
- 04** 自分だけでは気づかない魅力を発見・発信できるようになるための
自社を世間に可視化するプロデュース力
自分が思っている自社と他から見える自社では見え方が違うものです。授業や交流会を通して、自分だけでは気づかなかった自社の魅力が見つかります。

ハイブリッド形式で、

現地とオンラインの両方から参加できます。



受講生の声 | voices

N.Oさん (自営業 大阪市在住)



入学したきっかけ

もともと広報に興味があり、中小企業の成長支援を目指して広報スキルを本格的に学ぶために入学しました。

学校の特徴で魅力的に感じている所

実践的な授業と元吉本興業の講師によるリアルな指導で、他校にはない貴重な経験と、現実的なスキルを習得できる点が魅力です。

M.Mさん (会社員 愛媛県在住)



入学したきっかけ

広報スキルを身につけ、独立を目指しています。一生もののスキルとして広報を考えています。一人前に広報ができる人としてお客様を応援できるようになるのが目標です。

学校の特徴で魅力的に感じている所

多様な視点から学べる授業です。具体的なビジネスに即した内容や、ユニークな学び方が魅力に感じています。教員同士の掛け合いやユーモアのある授業環境も楽しんでいます。

S.Tさん (フリーランス 東京都在住)



入学したきっかけ

「おもしろ広報」という視点に惹かれました。事前相談で校長に、これまでの経験が活かせると言われた事や、このがっこうで学び、未来の自分を描きたいという思いで入学しました。

学校の特徴で魅力的に感じている所

落語を使ったストーリー作りや、新聞記者・TVディレクターから現場の視点を学べる点です。広報だけでなく、商品開発から販売までを学べる独自の授業が他にはない魅力です。

A.Mさん (英語スクール経営者 大阪府在住)



入学したきっかけ

多国籍企業での経験を活かし、英語スクールを開業しました。英語教育を通じて国際社会で通じる人材を育成することを目指していますが、新しい授業内容を模索しています。

学校の特徴で魅力的に感じている所

個別対応があり、情報発信やブランディングのアドバイス、将来の提案をしてくれる点が魅力です。個人的には今井先生の授業が、魅力があり、好きです。

T.Tさん (会社員 鳥取県在住)



入学したきっかけ

職場でのイベント企画の経験から「おもしろさ」を追求するようになりました。テレビ取材がきっかけで、職場の魅力をおもしろく伝えたいと思い、広報に興味を持ちました。

学校の特徴で魅力的に感じている所

アットホームで楽しい雰囲気です。授業内容は、現場の裏話や実践的なアイデアを学べます。また、広報の実務に直結するノウハウや人間関係の構築方法を習得できる点も魅力です。



フォローアップ体制

follow-up

充実のフォロー体制!

授業だけでなく生徒さんの成長につながる、様々なフォロー体制をご用意しました。

受講生間情報交換会

zoom上で月1回開催。
生徒間の自己紹介、
情報交換を目的として行います。



広報コンサルティング

自社の情報発信やブランディングでお悩みの方に
当方講師がコンサルティングを行います。
(受講期間中2回)



おもしろ広報サロンへの参加

メディア関係者、ユニークな広報プランナー、
面白い広報発信をしている会社の社長さんなどを
お招きした広報サロンを開催します。(2回/半年)
生徒さんには、このサロンにご参加いただけます。



授業は動画で、受講期間中は何度でも御覧いただけます

授業開催後、生徒さんへ動画を発信いたします。
忙しくて授業に参加できなくても、受講期間中は、
いつでも何度でも録画で学んでいただけます。



授業に対するご質問

ご質問は随時、
事務局にメールいただければ
対応させていただきます。

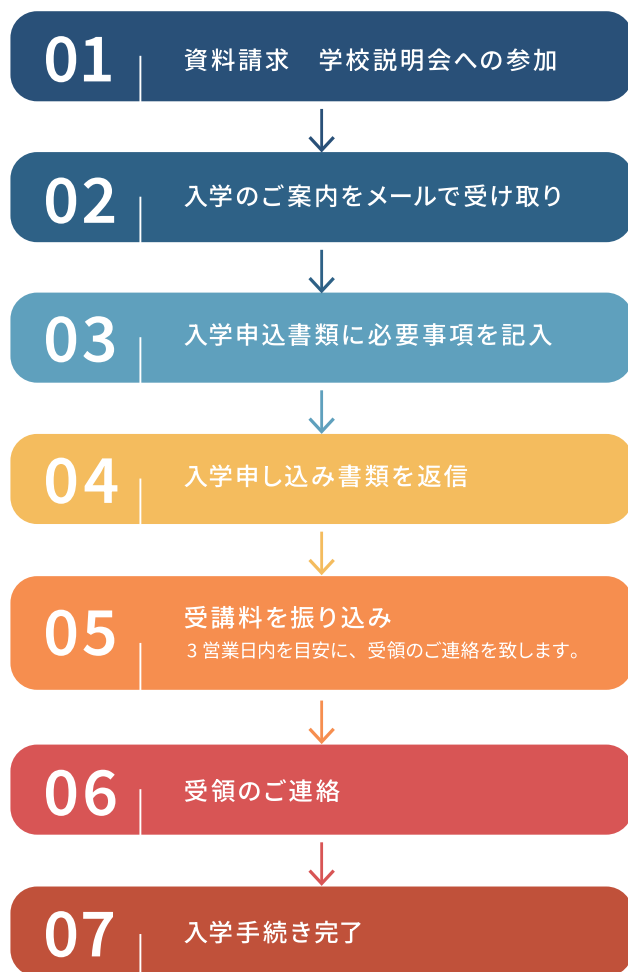


Facebookグループ グループLine

受講生さんや学校での授業の様様や情報発信を、
受講生様に限った Facebook グループで
アップロードいただけます。当校との連絡は、
グループ Line にて行います。



ご入学までの流れ | flow



広報のがっこう 第2期生 募集要項

募集資格	高校卒業以上 面白いことが大好きな方
出願方法	ホームページから、資料を請求、または、説明会にご参加ください。 資料請求または、ご参加いただきました方に、入学のご案内をメールいたします。 入学には簡単な書類審査があります。 当方が出願書類を確認し入学をお断りすることもあります。 入学可否の理由についてはお答えできませんのでご了承下さい。

がっこう概要 | overview

開催場所	コクリワーク 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-2 サンワールドビル4階
期間	半年制 2024年11月20日(水)～2025年4月30日(水)
授業回数	月3回 全18回 第1、第2、第3水曜日 19時00分～20時30分 祝日等の場合は、随時、振替日をお知らせいたします。 <small>※2024年11月は11/20、11/27、2025年4月は4/2、4/9、4/23、4/30開催になります。</small>
受講方法	授業は現場でのリアル出席とzoomでのリモート出席のどちらもお選びいただけます。 授業内容は生徒様限定で、受講期間中はいつでも動画配信いたします。欠席の場合、動画で授業を受講いただけます。
受講料	入学金 30,000円 受講料 220,000円 消費税 25,000円 合計 275,000円
運営者	合同会社オフィスPLAYワーク

おもしろい情報発信を学ぶ 広報のがっこう

☎ 0120-348-217

✉ contact@omosiro-koho.com

🏠 <https://omosiro-koho.com/>



— 協力 —
📞 コクリワーク